

平成27年度第2回点検ミニ講習会を開催しました。(平成27年11月16日)

道路施設(橋梁、トンネル、ボックスカルバート等)は、平成26年度から国が定める統一的な基準により、5年に1回の頻度で近接目視により点検を行うことになり、各自治体では、点検する技術者の育成、技術力の向上が課題となっています。

今回の講習会は、静岡県道路メンテナンス会議の取り組みの一環として、静岡県中部地域の自治体職員を対象に、点検の実務を学び、体感することで、技術力向上に繋げていくことを目的としています。

今年度8月に第1回の点検ミニ講習会(橋梁)を開催し、今回、第2回の点検ミニ講習(大型カルバート)を開催しました

- ◇ 実施日時 平成27年11月16日(月)13:30~15:30 午前中に座学も実施
- ◇ 主催 静岡県道路メンテナンス会議中部地域部会
- ◇ 参加者数 11名
(静岡県、静岡市、焼津市、藤枝市、島田市)
- ◇ 実施場所 静岡市駿河区用宗小石町地内 「小石町ボックス(静岡市管理)」
- ◇ 実習内容 現場実習 大型カルバートの点検

【参加された方々の意見】

○熱心なご指導ありがとうございました。

○現場を見て教えて頂き、わかったこともあるので、実際に自分の目で見て感じることは必要だと思う。

現地実習(点検車による点検)



現地実習

現地実習



座学状況

